

私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

決算審査特別委員会視察 10月15日

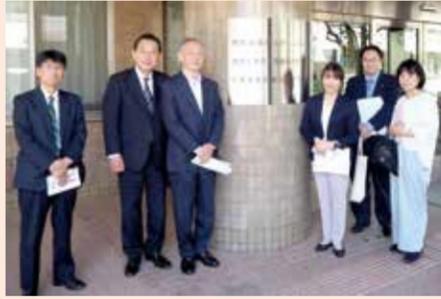
令和5年度事業のうち6事業を選定し、3班編成で視察を行いました。
○視察報告はホームページでご覧になれます。
○委員会報告と各党派意見(要旨)は2面に掲載しています。

▼文京区勤労福祉会館



各階へのバリアフリートイレの設置や和室の段差解消、体育館の断熱改修と空調整備など、ユニバーサルデザインへの対応が急務である。今後、計画的な大規模改修の推進を要望する。

▼特別養護老人ホーム(文京くすのきの郷)



大規模改修により、静養室や浴室等、入居者の個々のニーズに応じて、職員が丁寧に対応できるよう工夫されていることを確認した。今後は、多目的室の十分な活用を期待する。

▼都型学童クラブ(スターチャイルド学童クラブ千駄木校)



英語の授業や保育途中での習い事への送迎等、公設育成室にはないサービスを提供していることを確認した。今後も、多様な保護者の要望に応えられる都型学童クラブを増やすこと。

▼文京宮下公園



見通しの改善、樹木の植栽、防災機能強化等、意見交換会やアンケート調査により地域の声を反映した再整備であることを評価する。今後も、地域の声を広く聴取し、反映していくこと。

▼学びの居場所架け橋計画(第一中学校)



不登校対策の一つとして、別室利用により、生徒が最適な学びや居場所を見付けられたことを評価する。この取組を現在の12校から区内全30校へ、速やかに広げていくこと。

▼白山育成室



予断を許さない育成室の待機児童対策として新設した小規模育成室で、寺の境内を活用した外遊びやデジタルツールを使った入退室の管理などが特徴である。今後も、工夫しながら育成室の整備を積極的に進めていくこと。

9月定例議会では、決算審査特別委員会を設置し、令和5年度一般会計を始めたところ4決算報告を認定したほか、条例改正、令和6年度一般会計補正予算など区長提出の合計13議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。なお、議案に対する議決結果と各党派の賛否を2面に掲載しています。

令和5年度決算を認定

9月定例議会

議会期間 9月4日から10月16日までの43日間
 本会議第1日(9月4日)
 *区長提出の10議案及び請願11件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。
 *18人の委員をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、区長提出の4決算報告の審査を付託しました。
 本会議第2日(9月9日)
 *代表質問(自由民主党、日本共産党、AGORA:3面掲載)
 本会議第3日(9月10日)
 *代表質問(永久の会、維新文京、文京子育て:3面掲載)
 本会議第4日(9月11日)
 *代表質問(自由民主党、市民:3面掲載)
 9月12日、26日
 *特別委員会、常任委員会等が開催され、議案等を審査しました。……(4面掲載)
 本会議第5日(9月30日)
 *区長提出の10議案を、付託委員会の決定どおり可決しました。
 *区長提出の追加2議案の審査をそれぞれ所管委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。
 10月1日、15日
 *決算審査特別委員会で4決算報告を審査しました。……(下記表3及び2面掲載)
 本会議第6日(10月11日)
 *区長提出の追加1議案の審査を総務区民委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。
 本会議第7日(10月16日)
 *区長提出の4決算報告を、決算審査特別委員会の決定どおり認定しました。

審議した案件

▽区長提出案件
 条例……5件(可決)
 付託分11件、継続審査分1件(2面掲載)
 決算……4件(認定、表3)
 請願……12件

【表1】 令和6年度 補正予算(9月)

会計別	補正前の額	補正額	予算総額
一般会計(第2回)	130,016,089	5,235,381	135,251,470
国民健康保険特別会計(第1回)	21,191,000	390,298	21,581,298
介護保険特別会計(第1回)	17,896,000	222,413	18,118,413
後期高齢者医療特別会計(第1回)	6,175,000	172,965	6,347,965
合計	175,278,089	6,021,057	181,299,146

【表2】 令和6年度 補正予算(10月)

会計別	補正前の額	補正額	予算総額
一般会計(第3回)	135,251,470	156,894	135,408,364

【表3】 令和5年度 決算

会計別	歳入総額	歳出総額
一般会計	124,183,191,061	118,285,498,406
国民健康保険特別会計	20,628,074,269	20,272,812,860
介護保険特別会計	17,107,540,412	16,958,464,857
後期高齢者医療特別会計	6,127,608,807	5,968,167,334
合計	168,046,414,549	161,484,943,457

審議した主な案件(要旨)

区長提出案件

9月定例議会

◎令和6年度文京区一般会計補正予算(第2回)

財政調整基金等への積立のほか、商店街振興対策事業、定期予防接種及び児童館・育成室施設整備に要する経費などの予算を追加するものです。

(第3回)

衆議院議員選挙に係る経費の予算を追加するものです。

※全ての議案は、2面に掲載しています。

決算審査特別委員会報告(要旨)

決算審査特別委員会では、委員長に上田ゆきこ委員(A G O R A)、副委員長に小林...

○総括質疑

問 財政運営の取組を伺う。答 「文の京」総合戦略で示した今後の財政見直しでは、主に扶助費や投資的経費の増...

○一般会計―歳入(意見・要望)

特別区交付金について、児童相談所関連経費をめぐる都区財政調整の配分割合について、引き続き、特別区一丸...

○一般会計―歳出(意見・要望)

①避難行動要支援者の避難所等での支援を的確に行うため、要支援者が訓練に参加した際の訓練映像を記録するなど、

決算に対する各会派の態度(要旨)

自由民主党

子育て世帯に対する支援や幅広いニーズに応える教育環境の整備、まちづくりの推進、感染症対策への支援、原油価格物価高騰に対する区内店舗補助、安心して文京区に住み...

公明党

令和5年度は、感染症や原油価格・物価高騰等から区民の健康と暮らしを守ることも、区民生活や地域経済の復興へ向け、適切に予算を執行したものと評価する。今後も柔軟な発想により、一層の創意工夫を凝らし、効率的・効果的で質の高いサービスを図られることを望み、4会計決算を認定する。

日本共産党

建設から1千400億円超の税金を投入したシビックの改修総額を示さず、聖域扱いするのは問題。物価高と賃金減の下でため込み金は61億円だが、物価高騰支援は6%の事業者しか使えず、障害福祉手当額は28年変えず、樹木を10年で583本減らす区政は転換し、1千900人を超す非正規職員の78%が女性であるジェンダー不平等の克服を。一般会計、3特別会計は認定しない。

維新文京

ヤングケアラー支援の人材育成の推進、障害者就労支援推進、かまどベンチ等の使用方法の周知啓発、女性・水河期世代のリスクリダング・リカレント教育の拡充、小・中学校の修学旅行費無償の検討を求め、4会計決算を認定。

根っこの会

基金運用の充実、業務システム標準化の着実な推進、長期的な視点での貧困家庭の学習支援の推進、各種放射線測定の新やかな廃止、充電池の拠点回収の開始、小学校の増築の際の隣接土地の取得などを求め、4会計決算を認定。

後期高齢者医療特別会計

以上、審査の結果、4会計の決算報告を認定しました。

令和6年9月定例議会 請願審査結果

Table with columns: 付託委員会, 受理番号, 件名, 結果. Lists various petitions regarding park closures, childcare, and school facilities.

●継続となったもの

Table with columns: 付託委員会, 受理番号, 件名. Lists a petition regarding consumption tax and invoice system.

9月定例議会本会議より、リアルタイムの字幕表示を導入

聴覚障害者や高齢者などが十分に情報を取得できるよう、リアルタイムの字幕表示を導入しました。本会議場に設置したモニターのほか、生中継時(一般質問のみ)にも、リアルタイムで字幕を見ることが出来ます。ぜひ、議会の傍聴にお越しいただき、AIを活用した字幕をご覧ください。



リアルタイムの字幕表示

令和6年9月定例議会 議案に対する議決結果と各会派の賛否

Large table showing the results of council resolutions and the support/opposition of various political parties (Liberal, Communist, etc.) for each item.

※議案番号12～23における出席議員は2名、議案番号24における出席議員は1名
会派の略称: 自...自由民主党文京区議会、共...日本共産党文京区議会議員団、A...政策チーム AGORA、公...公明党文京区議団、永...文京永久の会、維...日本維新の会文京区議団、子...ぶんぎょう子育てネット、市...市民フォーラム、都...文京区議会都民ファーストの会、根...文京根っこの会

●インターネット議会中継(生中継・録画中継)

生中継のほか、録画中継が視聴できます。(録画中継は生中継の翌営業日(土日、祝日を除く)に配信予定)



●議案の審議結果



●請願の審議結果



右記のQRコードから各ホームページをご覧いただけます。

代表質問



自由民主党
山田 ひとみ

小日向建設予定の特養
運営事業者の選定理由

問 13事業者から応募があつたが、本事業者を選定した理由を伺う。

区長 選定事業者は医療や福祉分野の豊富な実績、人材確保や能力開発等に強みがあるため、医療を要する方の受入拡大が見込まれるとともに、自立支援介護等の先進的な介護の取組等を期待している。

湯島三丁目再開発は
衣食住のまちづくりを

問 湯島三丁目北東地区のまちづくりは衣食住を目標とし、住み続けたい文京区のモデルとなるよう民間と連携するとともに、防災や地域活性のため、スピーディーに進めるべき。区長 スタートアップのオフィスを始め、協議会や検討会で地域の魅力や防災力の向上に資するよう、地域の方々と意見交換を行い、まちづくり基本方針をまとめていく。

チーム担任制の導入を

問 学級担任を一人に固定せず、複数で受け持つ「チーム担任制」を導入してはどうか、課題があれば伺う。

教育長 チーム担任制により、学級経営上の負担が軽減できると認識しているが、教員の授業や分掌の不均衡が課題。



自由民主党
松平 雄一郎

中小企業の人手不足解消
に向けた支援について

問 区内中小企業の人手不足の現状をどのように認識し、今後どういった支援が必要だと考えているのか伺う。

区長 中小企業の人手不足は深刻な課題で、技術系有資格者の採用が困難等の状況を把握している。人材確保の支援に加え、リスクリングに関する支援が重要と認識している。

前期高齢者の就業支援を

問 高齢者、特に前期高齢者の就業を支援する施策が必要と考えるが、見解を伺う。

区長 ハローワーク等と連携し、前期高齢者を含むシニア世代が自身のキャリアの中で蓄積した経験や知識を生かせる就労支援策を検討する。

運動ができる場所の
積極的な確保を

問 学校改築により、体育で校庭が使用できないことに加え、スポーツ団体が活動場所を確保することが困難な状況であるが、対策について伺う。

教育長 改築により、校庭使用が制限されている学校は、近隣区有施設の活用など、体育授業の場所の確保を進めている。スポーツ団体に対しては、利用可能な場所等をできる限り確保できるよう努める。



下記QRコードから
代表質問の録画中継
をご覧ください。



インターネット
会議中継



日本共産党
板倉 美千代

竹早公園・小石川図書館
一体的整備への住民参画を

問 区民との合意形成に向けて対話の範囲を希望する全ての区民を対象を広げ、公園に関する法令など議論の土台を示し、子どもに理解できる情報提供を行い参画を促すこと。教育長 実施予定の区民ワークショップでは、当該敷地の関係法令等を区民に共有した上で議論を深めることが重要と考える。子どもも含めて広く参加者を募り、参加者同士で合意形成を図っていく。

仮校舎設置場所について

問 小日向台町小学校改築を始め、今後は工期短縮のため仮校舎の自校敷地内方式をやることを強く求める。

教育長 今後も活用可能な土地の情報収集に努め、取得等に向け検討するが、仮校舎に適切な建物等が確保できない場合、最適と考えられる手法で、学校施設の更新を行う。

高齢者の住宅支援を

問 シルバーピア増設で高齢者の住み難い問題を解決すべき。また、すまい住宅を拡充し、空き賃貸住宅を借り上げ、家賃補助を実施すべき。

区長 現時点でシルバーピアの増設や家賃補助等は考えていないが、今後も高齢者が生活を継続できるよう、文京すまいプロジェクトの充実等、居住支援を推進する。



AGORA
品田 しずか

マイボトルで給水できる
無料スポットを

問 熱中症対策に水分補給は大事な対処法。シビックセンター内にボトルディスプレイペンサリ型水飲栓を設置して、マイボトル持参による無料で給水できるスポットを提案するがいかがか。マイボトルで給水すれば、節約とエコになりペットボトルや容器も削減できる。

環境配慮行動の促進に
つながるので、今後検討する。

区長 環境配慮行動の促進につながるため、今後検討する。



礪川公園の再整備を

問 礪川公園を再整備して、子どもの遊び場の確保、子ども広場の実現、イベント広場活用、丸の内線駅出入口と高坂上方面への安全な通路の確保を提案する、十分検討を。

現段階で計画はないが、
全ての世代でにぎわう魅力ある公園づくりを目指す。

区長 現段階で計画はないが、全ての世代でにぎわう魅力ある公園づくりを目指す。なお、礪川公園上部は有効活用の検討を進めているところ。

礪川公園とシビックを
つなぐ「連絡橋」を

問 シビック建設当初に礪川公園を立地公園としてシビックとは連絡橋でつなぐ計画があった。誰もが便利に來行できる「連絡橋」新設を要望。

区長 シビック建設当初、多額の経費がかかる理由で実現されなかった。シビック周辺のまちづくりは、礪川公園も含め中長期的に検討していくべき課題と認識している。



永久の会
西村 修

東洋医学と西洋医学の
「いいとこどり」を

問 区自身、今、正にがんとの闘いの渦中にある。その中で東洋と西洋の「いいとこどり」という考えに行き当たったが、区は東洋医療に関してどのように対応できているか。また、今後進めていくか、伺う。

がん対策としては、
検診に加え、生活習慣の改善による一次予防が重要であり、

これは東洋医学の未病の考え方にも通じると捉えている。また、私は友人の一人として、真正面からと向き合う西村修の闘い方に寄り添いたいと思う。必ず勝ちましょう。



玄米食・三年番茶の提供を

問 学校給食に定期的に玄米食を提供することや、体内をアルカリ化させる三年番茶の提供について、伺う。

教育長 玄米を含む雑穀米を提供している学校もあり、今後も各校で給食献立の工夫に取り組み。また、一人一人に配膳できる形態の三年番茶が流通すれば、導入を検討する。

高齢者の体力強化を

問 人間の衰えは足からである。バリアフリー高齢者施設を建設し、高齢者の体力強化を図ることが必要だが、伺う。

区長 「適度なバリアがある施設」を整備する予定はないが、引き続きフレイル予防・介護予防等により、高齢者の体力維持向上を図る。



維新文京
高山 かずひろ

改築小学校の入学児童には
学校選択による救済措置を

問 改築により仮設校舎で卒業が見込まれる児童は、入学時、通学区域外の小学校を選択できる救済措置により、教育環境を担保すべきと考える。教育長 改築校以外の小学校の児童数も増加しているため、十分な受け入れ枠を確保することは困難であり、工事期間中の指定校変更を早期に実現することは難しい。

養育家庭を増やす取組を

問 養育家庭を増やすため、市役所等の職員が退職する際、里親にリクルートする先例は効果が見込めると考えるが、区の見解と養育家庭を確保するための今後の取組を伺う。

区長 他自治体の事例を参考にすることは、養育家庭募集の強化に必要なものと認識している。今後、養育家庭のリクルートを含めた里親制度の一層の周知啓発を進める。

高齢者の就労サポートを
ニーズに合わせた

問 高齢者の就労ニーズは多様化しているため、シルバー人材センターがフルタイムに近い就労サポートを率先して行うべきと考えるが伺う。

区長 民業圧迫への配慮など課題があるため、現時点では都内で要件緩和はないが、フルタイムに近い就労サポートについて、関係機関と連携し、引き続き取り組む。



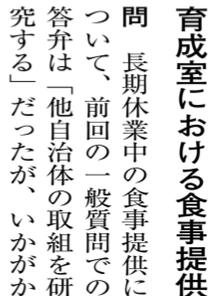
文京子育て
たかはまなおき

学校敷地外に仮設校舎を
子どもの学習環境を守る

問 子どもの学習環境を守るため、原則として敷地外に仮設校舎を建てることとし、安全かつ低コスト・スピーディーに改築を進めるべきでは。教育長 区では、公有地・民有地を問わず、土地の取得等について関係機関との協議を進めており、今後も情報収集や取得等に向け検討していく。仮校舎に適した土地等が確保できない場合は、状況に応じた最適な手法を取る。

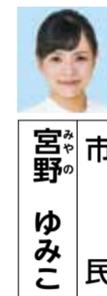
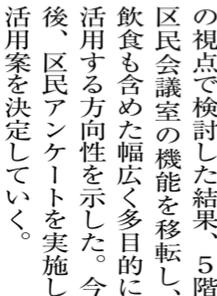
育成室における食事提供

問 長期休業中の食事提供について、前回の一般質問での答弁は「他自治体の取組を研究する」だったが、いかがか。教育長 今年度始めに、他自治体の取組事例等を調査し、本年夏休みより新設の育成室で区主導の食事提供を実施したところ、一定の成果があったため、今後はこの仕組みを全ての育成室に周知していく。



シビック25階の活用方法

問 25階レストラン跡地が、会議室のような限られた区民が使う場所になるようで残念。どのような区民ニーズを受け止め、誰がどう検討したのか。区長 区民施設の有効活用等の視点で検討した結果、5階区民会議室の機能を移転し、飲食も含めた幅広く多目的に活用する方向性を示した。今後、区民アンケートを実施し、活用案を決定していく。



市民
宮野 ゆみこ

区有施設全てに授乳室を

問 授乳室をできる限り全ての区有屋内施設に設置し、気軽に授乳室に立ち寄ることが出来る環境を整えるべきと考えるが、今後の方針を伺う。

区有施設の授乳室の設置
については、それぞれの施設の利用目的や利用者の状況を踏まえ、大規模改修や改築時等に検討していく。



病児等保育施設の拡充を

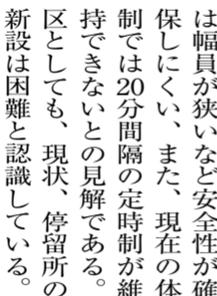
問 病児・病後児保育施設は現在区の東側に偏っているため、西側の大塚地区・音羽地区への新規開設を強く求める。課題と方針を伺う。

区長 地域的な偏在は認識しているが、設置場所等の確保が課題であり、現時点で新規開設は難しい。大規模な開発の際、施設の導入を要望する。

東大目白台キャンパス内
B1ぐる停留所新設を

問 東大目白台キャンパス内の新施設は高台に建設されることから、利便性の向上や相乗効果による地域のコミュニティ醸成を一層図るため、キャンパス内にB1ぐる停留所の新設を求め、見解を伺う。

区長 当該停留所設置について、運行事業者は、周辺道路は幅員が狭いなど安全性が確保しにくい、また、現在の体制では20分間隔の定時制が維持できないとの見解である。区としても、現状、停留所の新設は困難と認識している。



委員会活動

常任委員会

9月定例会議会の議会期間のほか、7月25日に厚生・文教委員会をそれぞれ開催しました。

総務区民

9月25・26日 報告事項8件 10月11日 報告に対する主な意見等

令和6年度「文の京」総合戦略の進捗管理の実施結果が報告された。戦略点検シートをSDGsの視点で事業を点検・分析している点は評価する。次年度の事業の方向性は、事業実績の分析結果や指標設定を掲載するなど、より分かりやすい見せ方を検討すること。



▲文京区立森鷗外記念館

●は、報告内容、審査の過程で出された主な意見・要望です。

用を増やすため、夏休み期間中の保護者や大学生の入館料を無料にする取組などを検討すること。

厚生

7月25日 報告事項2件 9月19日 報告事項4件 報告に対する主な意見等

●文京区版ひきこもり総合対策の強化について報告された。ひきこもりへの様々な意見がある中、「ひきこもれる自由」を掲げ、当事者を受け止め対応する区の姿勢は評価する。



●本郷六丁目の介護予防拠点いきいき森川跡地における

建設

9月24日 報告事項7件 9月30日 報告に対する主な意見等

●後楽二丁目地区のまちづくり検討状況について報告された。再開発では、飯田橋駅前広場から広がる歩行者デッキの新設に期待する。



●区は、令和5年度から6年度にかけ、空家法により区内の特定空家等2件を解消した。倒壊等の危険がある空家を、より迅速に対応できるように緊急安全措置（即時強制）する条例制定について、検討を始めることを評価する。

の際は、急迫した状況の判断に留意しつつ、より広く対応できる条例にすること。

●第3次文京区役所地球温暖化対策実行計画の実施結果について報告された。シビックセンター等への再生可能エネルギー電力導入やカーボンオフセットにより、二酸化炭素排出量が大幅に減少しており、効果を確認できた。

文教

7月25日 報告事項2件 9月20日 報告事項8件 9月30日 報告に対する主な意見等

●(仮称)文京区児童相談所設置に向けて、17の事務が都から移管されるなどの準備状況が報告された。事務の質の維持・担保を図るとともに、児童相談所は子育てについて一緒に考える優しい場所であることを周知すること。

議会運営委員会

7月25日、9月4日・18日・30日、10月11日・16日に開催しました。

- 主な協議事項
・9月定例会議会提案事項について
・9月定例会議会提案事項について
・決算審査特別委員会の設置について
・9月定例会議会提案事項について
・本会議におけるリアルタイム字幕の配信について
・人権擁護委員候補者の推薦に係る議会の意見聴取について
・11月定例会議会について

●(仮称)こどもの権利に関する条例の基本的な考え方(骨子)案について報告された。「こどもの最善の利益」について大人も含めて一緒に考えることで、こどもの権利についての理解や意識変革が起きることが期待される。

●最高裁判所職員住宅跡地(白山四丁目国有地)の活用の方針について、小規模多機能型居宅介護事業所や認知症高齢者グループホーム等を整備することが報告された。



●資料へのICTタグ貼付やセルフ貸出機の導入等による区立図書館の機能向上についてハード面の整備は、機器の特性をよく理解した上で設置すること。今後、学校図書館に導入を広げ、図書館の在り方が変わるような一歩踏み込んだ形も想定して進めること。

自治制度・地域振興調査

9月4日 報告事項4件 9月13日 報告に対する主な意見等

●最高裁判所職員住宅跡地(白山四丁目国有地)の活用の方針について、小規模多機能型居宅介護事業所や認知症高齢者グループホーム等を整備することが報告された。

特別委員会

災害対策調査

9月17日 報告事項1件 報告に対する主な意見等

●文京区地域防災計画(令和6年度修正)の取組状況が報告された。マンシヨンの防災対策を推進するため、管理組合が防災訓練等を開催しやすくなるよう検討すること。

子ども・子育て支援調査

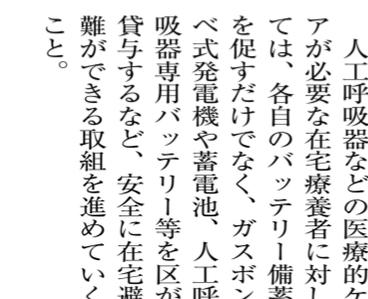
9月12日 報告事項2件 報告に対する主な意見等

●令和7年度から11年度までを計画期間とする新たな子育て支援計画の検討状況が報告された。子育てで多忙な保護者にとっては、子育て支援に関する行政情報の収集や各種申請がオンラインで出来ることが望まれるため、デジタル化に関する具体的な取組や目標値を計画に記述すること。

会議録 速報版をチェック!
会議録の「速報版」を、文京区議会ホームページに掲載しています。
本会議...各定例会議の最終日から4週間程度
委員会...開催日から3週間程度
文京区議会 速報版 検索



●意見書について
・議員研修会の実施について
・人工産卵に成功した株式会社イノカから事業概要の説明を受け、教育機関が集積する文京区の特性を生かした産学公が連携したまちづくりについて理解を深めた。



人工呼吸器などの医療的ケアが必要な在宅療養者に対しては、各自のバッテリー備蓄を促すだけでなく、ガスボンベ式発電機や蓄電池、人工呼吸器専用バッテリー等を区が貸与するなど、安全に在宅避難ができる取組を進めていくこと。

